

中田かわら版 5月号

～中田地区の福祉保健活動をお知らせします～

発行：中田の福祉と保健を考える会
製作：中田かわら版制作編集委員会

協力：泉区役所 泉区社会福祉協議会
横浜市踊場地域ケアプラザ

中途障がい者の自主グループ

地域リハビリ教室 「中田希望会」

今回は、脳梗塞などの中途障がい者が集まり、ボランティアとともに活動している地域リハビリ教室「中田希望会」（以下希望会）を紹介します。希望会は平成 3 年泉区役所の事業として共働舎ではじまり、平成 12 年から自主グループとなり、現在は踊場地域ケアプラザを活動場所としています。現在、障がいを持つメンバーが 29 人、ボランティアや家族を合わせると 52 人の大所帯です。



ハンドベルの発表会

な大きな声で楽しそうに歌っています。古参メンバーの Y さんにお話を伺うと「一般の人との集まりでは、障がいがあるため出来ないことも多々ありどうしても気後れしてしまいますが、希望会だとメンバーが同じ障がいを持っているため、遠慮せず気軽に楽しむことができます。私は、ここで仲間から元気をもらっています。」

会長である片山さんにお話を伺うと「中田の中を散歩していると、同じ障がいを持った方とよく会います。そのたびに、希望会の宣伝をしているんだよ。」とのことでした。現在メンバー、ボランティアともに募集しています。会費は年間 1200 円。興味のある方はお気軽に踊場地域ケアプラザまでお問合せください。見学も自由です。（編集委員 生田純也）



バスハイクで記念撮影

希望会は月に 2 回、作品作りや、ゲーム、料理作りなど様々な活動を行っています。年に数回バス旅行に出かけたり、地下鉄を利用した外出リハビリを行うことも。今日は、みんなでカラオケをしていました。右に麻痺を持つ方などは、言葉がうまく出ないため、なかなか上手には歌えません。それでも、みんな



カラオケを楽しんでいます

開催日時：毎月第 2・4 木曜日 13:30～15:30 活動場所：踊場地域ケアプラザ 費用：年間 1200 円
対象：脳梗塞など中途障害を持つ方やその家族 連絡：踊場地域ケアプラザ 801-2920(生田)

※地域のイベント情報は、泉区社会福祉協議会のホームページでもご覧いただけます。

6月のイベント

【親子の広場～にこにこパーク～】

新しく誕生しました「親子の広場」です。ご自身の子育てについて自信がない方、子育て中の親として仲間を作りたい方、ぜひご参加ください。遊びの時間には施設のスタッフがいますのでご安心ください。

日程：毎週月・水・金 10:00～15:00

(お子さんと都合のつく時間に遊ぶことができます。)

場所：白百合ベビーホーム (しらゆり公園横)

費用：無料

連絡：白百合ベビーホーム 電話 803-0398 (島田)



【軽スポーツ大会】

障がい者と学生が参加する簡単なスポーツの大会です。

日時：6月7日 10:00～

場所：泉遊水池第4池

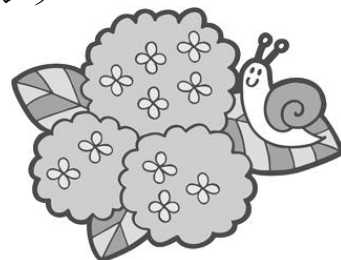
定期イベント情報

- 中田友遊会 (高齢者サロン) 6月12日(木) 13:30～15:00 中田町会館
- 中田子育てサロン 6月13日(金) 10:15～11:45 踊場地域ケアプラザ
- 町ぐるみ健康づくり活動 6月7日・21日(土)10:00～11:30 立場地区センター
- 春日健康づくり教室 6月1日・15日(日)9:30～11:00 葛野コミュニティーハウス
- 白百合愛児園 (連絡先 805-5911)・育児相談 月～金 9:30～16:00
・園庭開放 火土 10:00～11:30・図書の日 水 10:00～11:00
- 中田社協子育てサロン 6月26日(木)10:15～11:45 葛野コミュニティーハウス
- 二十日会 (一人暮らし高齢者の食事会：要予約) 6月20日(木)11:45～ 踊場地域ケアプラザ
- 憩いの会 (宮の台サロン) 6月5日(木)12:00～14:30 宮ノ台町内会館
- ひまわり (広町サロン) 6月9日(月)13:00～15:00 広町自治会館
- 中田希望会 (中途障がい者の会) 6月12(木)・26日(木)13:30～15:30 踊場ケアプラザ
- 青少年居場所づくり 6月21日(土) 9:30～12:00 立場地区センター

◆ 「認知症キャラバン・メイト」とは

高齢社会のわが国にとって深刻な問題が「認知症」の増加。全国で170万人と推定されている。85歳以上では4人に1人がその症状があると言われていた。2004年12月、「痴呆」から「認知症」に呼称が変更になったのを契機に、みんなで認知症の人と、その家族を支え誰もが安心して暮らせる地域を作ろうという運動が平成17年から始まった。「認知症を知り地域をつくる10カ年」のキャンペーンである。

そのため講師役にキャラバン・メイトを養成して、学んだ知識・体験を地域、職場、学校などで講習会を開き「認知症サポーター」を10カ年計画で全国100万人に増やすことを目標に掲げている。横浜市には現在、352人のキャラバン・メイトが地域で活躍しており、2800人のサポーターを当面の目標にしている(横浜市の人口360万人の約1割弱)。 (編集委員 宮田貞夫)



このチラシの情報をより詳しく知りたい方は、踊場地域ケアプラザ 生田(いくた)まで問い合わせください。

TEL 801-2920

FAX 801-2923